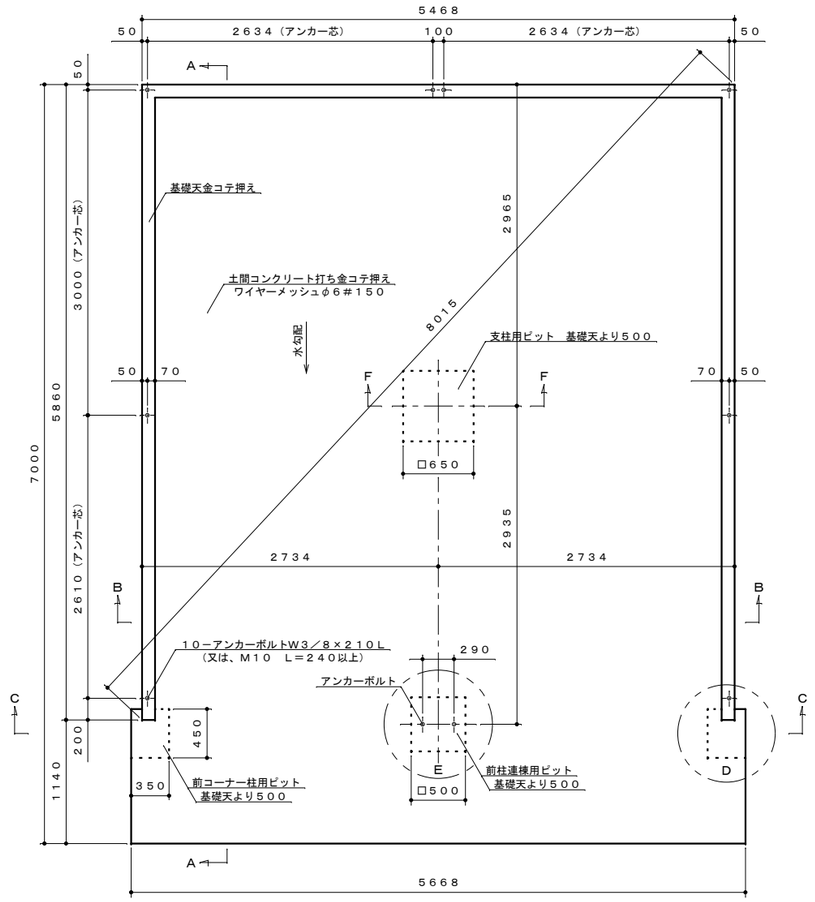
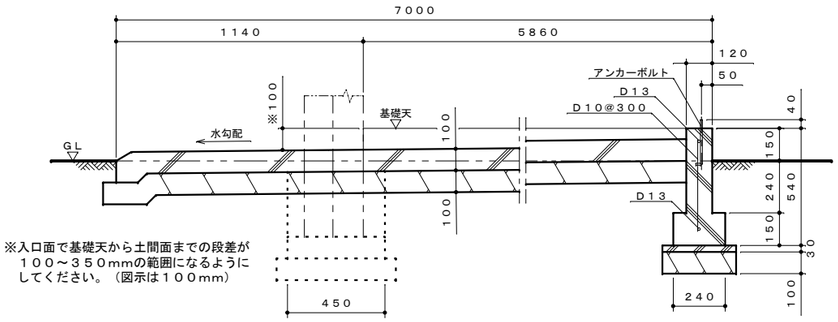


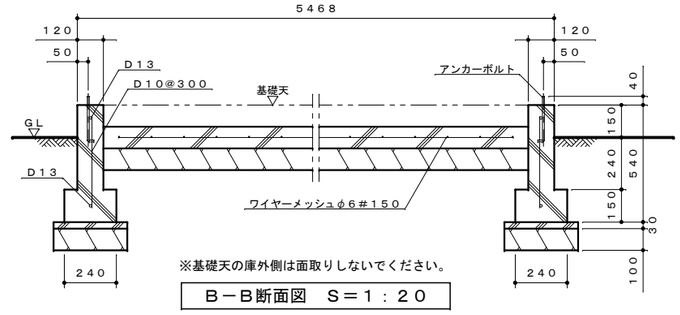
基礎伏セ図　Ｓ＝１：４０

基礎図は参考として掲載しておりますが貴施設場所の実情に則して設計してください。
アンカーボルトは付属品（W３／８）又は、市販品のＭ１０をご使用ください。
寒冷地の場合、凍結深度等を考慮して設計してください。



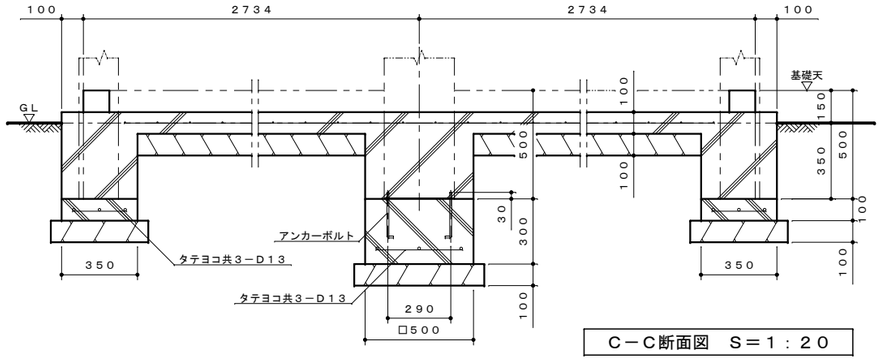
※入口面で基礎天から土間面までの段差が
１００～３５０mmの範囲になるように
してください。（図示は１００mm）

Ａ－Ａ断面図　Ｓ＝１：２０

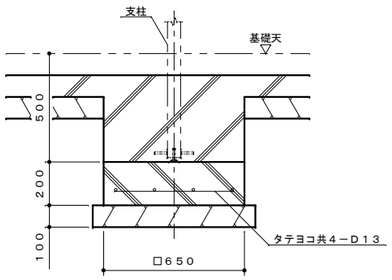


※基礎天の庫外側は面取りしないでください。

Ｂ－Ｂ断面図　Ｓ＝１：２０

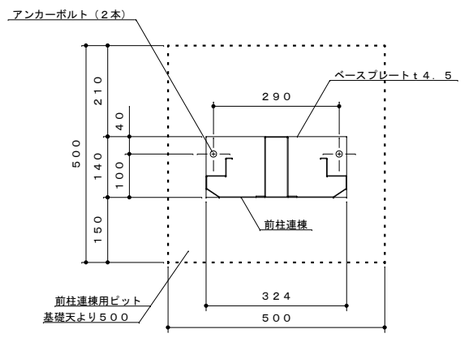


Ｃ－Ｃ断面図　Ｓ＝１：２０

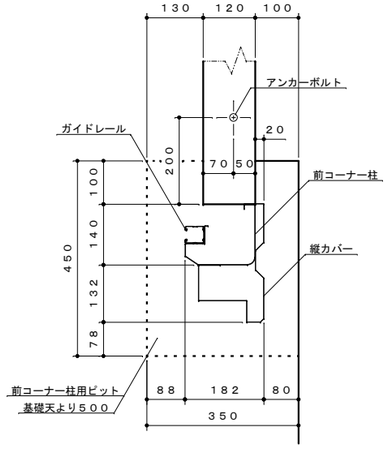


Ｆ－Ｆ断面図　Ｓ＝１：２０

※基礎のベースは確実に施工してください。
積雪により柱が下がる恐れがあります。

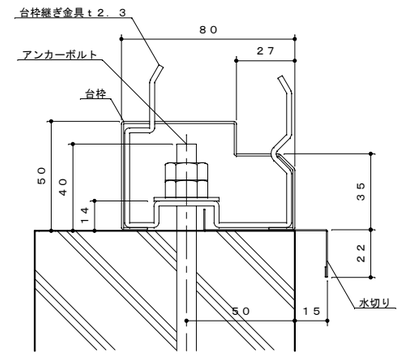


Ｅ部詳細図　Ｓ＝１：１０



Ｄ部詳細図　Ｓ＝１：１０

※ガイドレールは基礎・土間コンクリートに埋め込まないでください。



台枠、アンカー納まり詳細図　Ｓ＝１：２

※アンカーボルトの緩み止めに、ダブルナットで締め付けてください。

特記事項

レディミクスコンクリート	（JIS A 5308）
コンクリート強度	18N/mm² （基礎） 18N/mm² （捨てコン）
異形鉄筋	SD295（D16以下）（JIS A 3112）
アンカーボルト	SS400（JIS G 3101） 材料強度400N/mm²
設計地耐力	50kN/m² （長期・仮定値） 100kN/m² （短期・仮定値）

名　称	タクボガレージ「カールフォーマ　スクード」 ＹＳ－Ｓ２７６０　２連棟　基礎図
株式会社	田窪工業所

（２０２５．８．２７．）《用紙Ａ２》